

②未来を担う子どもたちをはぐくむまちづくり

学校・家庭・地域が連携し、子どもたちの「生きる力」をはぐくみ、心身ともに健全で人間性豊かに成長できるまちづくりを推進します。

新規事業

JFAこころのプロジェクト

「夢の教室」

86万円

トップアスリートなどによる「夢を待つこと」「夢に向かって努力することの大切さ」を伝える「こころのプロジェクト『夢の教室』」をJFA(日本サッカー協会)の協力のもと、各小学校で5年生を対象に行います。

道徳教育地域実施事業

57万円

文部科学省から指定される「道徳教育パワーアップ実践校研究発表」を笠松小学校で実施し、子どもたちの道徳の心を地域と連携する中で養い、より強固な道徳のまちづくりを進めます。

放課後児童クラブ運営事業

3,485万円

学校休業日の放課後児童クラブの年齢制限の引き上げを行い、安心して子育てができる環境を整備します。

歴史未来館管理運営事業

927万円

過去から近未来までの資料展示を行い、子どもたちから大人の方に町の魅力を伝える発信する場所、また、多くの人々が集まるサロンとして活用できる多機能な資料館を6月にオープンします。



幼稚園就園奨励事業

2,255万円

子育て世代を支援するため、私立幼稚園就園奨励費補助金を拡充し、所得状況に応じた保護者の経済負担の軽減を図ります。

乳幼児・児童・生徒医療費助成事業

1億770万円

中学校3年生までの医療費助成など、子育て世代がいつでも安心して医療が受けられるよう環境を整備します。